

2014地域民主教育全国交流研究会青森集会

～ 地域・子ども・学校を結びつけて～

学ぶ喜び 生きる喜びを 子どもたちに

2014年11月22日(土)～24日(月・振休)

会場 青森市文化会館

青森市堤町一丁目 TEL:017-773-7300



南相馬市在住 渡辺弘氏 きり絵「昭和の四季」より

<主催>

地域民主教育全国交流研究会

2014青森集会実行委員会

<連絡先>

現地実行委員会

実行委員長 寺田 肇、事務局長 谷崎嘉治

〒030-0823 青森市橋本一丁目2-25 教育会館内 青森県国民教育研究所

TEL・FAX: 017-723-4045 E-mail: aomoriminken@educas.jp

◆11月22日(土)

*「核と基地の青森」バスツアー企画
参加費 3,500円

八戸駅12:30発、青森駅着18:00

Aコース 東通原発フィールドワーク

Bコース 六ヶ所核燃施設フィールドワーク

Cコース 三沢基地フィールドワーク

*夜の「めーど in あおもり」企画
あおもり特色の4店舗会席へ引率

◆11月23日(日)

*受付 9:00

*開会集会 9:30

オープニング

主催者代表あいさつ

*シンポジウム 10:00～12:00

子どもたちの明るい未来のために

～青森の現実「基地と核燃」を深くさぐる～

*分科会 13:00～16:30

*交流研会員総会 16:40～17:40

*夜の大交流会 18:10～20:40

◆11月24日(月・振休)

*分科会 9:00～12:00

①子ども

②学習

③学校・教師

④地域

※分科会終了後に自由解散

—参加費—

教職員・研究者 3,000円

父母・市民・年金生活者 2,000円

学生 1,000円

■1日のみ参加者 1,000円

※シンポ参加券購入者は受付で差額を頂きます

交流研青森集会つうしん9号(県内版)2014年8月20日

ゆきあかじ

●全国の実践に深く学ぶ!

●そして、ゆきあかり青森から全国へ発信!

●身の丈にあった「地域」からの教育を考える!

青森集会実行委員会

青森県国民教育研究所

青森市橋本1丁目2-25

TEL 017-723-4045

aomoriminken@educas.jp



「核と基地の青森」バスツアー

東通村役場 11月22日(土) 12:20 八戸駅西口集合
 ※スタッフが添乗、バス内の学習と現地案内を行います。
 定員 各コース22人、参加費 3,500円

東通原発
Aコース：東通原発フィールドワーク
 八戸駅出発12:30ー高レベル廃棄物搬入港ー東通原発PR館ー電源交付金村役場、小・中学校ー青森駅到着18:15 【講師 櫛部孝之】

六ヶ所核燃施設
Bコース：六ヶ所核燃施設フィールドワーク
 八戸駅出発12:30ー六ヶ所村(核燃料再処理施設周辺、原燃PRセンター、電源交付金施設)ー青森駅到着17:30 【講師 谷崎嘉治】

三沢基地
Cコース：三沢基地フィールドワーク
 八戸駅出発12:30ー基地周辺見学(米軍住宅、アメリカ村、基地ゲート、三沢空港デッキ、騒音被害集団移転先、三沢航空科学館、米軍専用湖水浴場、ピンポン玉群)ー青森駅到着17:00 【講師 中屋敷泰一】

開会集会 9:30

- ・オープニング
- ・主催者代表あいさつ

シンポジウム 10:00

子どもたちの明るい未来のために
 ～青森の現実「基地と核燃」を深くさぐる～

11月23日(日) 9:30～12:00 青森市文化会館 4F 中会議室

●シンポジスト紹介

斎藤光政氏 (東奥日報社論説委員、編集委員)

米軍三沢基地の核、在日米軍再編などの取材で、数々のジャーナリスト賞を受賞。三沢基地出入り禁止処分を受けながら、米務省から1ヶ月間の米国研修・基地取材に招待されるという異色の経験を持つ。独自取材に基づいて軍の裏事実を暴露する、気骨のジャーナリスト。



大坪正一教授 (弘前大学教育学部教育社会学)

08年,11年,14年と県内の首長や農林漁業、商工・観光団体など代表者数百人に核燃事業への意識調査実施。2月の回答で、地域づくりは原子力開発に「依存すべきでない」が59%で、「依存すべき」25%を大きく上回った。『核燃・だまっちゃおられん津軽の会』事務局も務める。



田中孝彦教授 (武庫川女子大学教育研究所、地域民主教育全国交流研究会代表)

地域、子ども、学習、学校・教師、この4つをまるごととらえて、研究を進めてきた研究会は他にありません。しかし、地域の崩壊が進行し、それが極限状態にきている。今や、既存の地域の存在を前提にして「地域民主教育」を簡単には語れなくなっている。その現実の下で、「地域民主教育全国交流研究会」が、今、その存在意味とあり方を問われている。

分科会

～学ぶ喜び 生きる喜びを 子どもたちに～

11月23日(日)13:00～16:30、24日(月)9:00～12:00 青森市文化会館、青森県教育会館

1.子ども 分科会責任者：前田晶子（鹿児島）、基調報告：前田晶子、田辺基子（神奈川）
全国世話人：大町正秀（福岡）、富山泰正（埼玉）、中山晴生（北海道）

テーマ ～子どもの内面に寄り添い、安心できるつながりを～

レポート ・田端 深雪(青森) 「中学校の保健室から」
・渡邊 洋一(北海道) 「『おにぎり』を食べるといことは
～地域の自然と歴史と人と織り成すふるさと学習をめざして～」



会場：青森市文化会館

2.学習 分科会責任者&基調報告：北川健次（滋賀）
全国世話人：田中孝彦（兵庫）、山本知己（千葉）、佐藤飛文（東京）、
三橋理亜子（青森）、山本ケイ子（青森）

テーマ ～子どもたち一人ひとりが人間的につながっていく学習～

レポート
・佐藤 飛文(東京) 「子どものつかんだ学びの世界
(高校生の震災ボランティア19回のふりかえり)」
・秋元須美子(青森) 小学2年生 文学の授業「学びの中で友だちとの関係をつくる」
・寺下 之雄(青森) 小学6年生 「真鱈の学習」
・田中 孝彦(兵庫) 「教師・援助職が必要としている学び
(武庫川女子大学大学院での4年間の仕事から)」



会場：青森市文化会館

3.教師・学校 分科会責任者：八鍬保男（岐阜）、基調報告：本田清春（滋賀）
全国世話人：谷口誠二（福岡）、澁谷隆行（青森）、佐藤廣和（愛知）
寺田勝弘（千葉）、中島芳文（岐阜）、花田譲司（佐賀）
佐藤 隆（山梨）、井上宗子（山口）

テーマ ～子どもと共に生きる教師・学校～

レポート
・逢坂 拓(青森) 「臨時教職員の空白の1日問題改善のとりくみ」
・酒田 孝(青森) 「生徒・保護者と共に学校をつくる モスサミットのとりくみ」
・三宅 均(岐阜) 「東日本大震災の地を訪ねる修学旅行」
・谷口 誠二(福岡) 「ぐっちゃん先生の木・金日記
～ちょっと現場から離れて学校を見た！～」



会場：青森県教育会館

4.地域 分科会責任者：重松 隆（佐賀） 基調報告：富田充保（北海道）
全国世話人：安藤 弘（千葉）、澤田耕一（愛知）、佐藤広美（東京）

テーマ ～子どもが育つ空間としての地域づくりを考えよう～

レポート
・斎藤 作治(青森) 「東通村の教育」
・佐井 誠(青森) 「就学支援の取り組み」
・森 尚水(高知) 「貧困の中の子どもの状況と学力」
・滝沢 圭(北海道) 「船上カメラマンは見たースケソウ漁から見えるもの」
・重松 隆(佐賀) 「佐賀の異常な教育政策」



会場：青森県教育会館

参加申し込み

青森県国民教育研究所

TEL/FAX 017-723-4045 E-mail aomorinken@educas.jp

- (A) 下記申込書にご記入の上、このページごとFAXで送付してください。または
 (B) 下記申込書に準じて必要事項をメールで送信してください。11月4日までに申し込みを。

①申込者氏名	②申込者連絡先（電話番号、メール）
③住所 〒	④勤務先・所属団体等
⑤区分（○をつけて下さい） 教職員・研究者（ ）、父母・市民・年金生活者（ ）、学生・1日のみ（ ）	
⑥バスツアー（22日12:20八戸駅西口集合、終点は青森駅、各定員22名先着順、参加希望者はコースに○をつけて下さい。参加費3,500円は翌23日集会受付で支払い） （Aコース、Bコース、Cコース）	
⑦めーど in あおもり（22日夜18:30開始、青森市内の美味しい店に案内、精算はお店で） ア. 郷土料理カッチャの店「ゆうぎり」評価抜群！（5,000円飲み放題） イ. 大間のマグロを食わせる「鮨処すずめ」鮮度抜群で評判！（7,000円飲み込み、18人限定） ウ. スコップ三味線(?)の店「鐵の響サフロ」本当に楽しい！（5,000円飲み放題） エ. 津軽三味線と郷土料理の店「甚太古」竹山の一番弟子、西川洋子が弾く繊細な三味線 （6,300円+飲み代） 参加希望者は○をつけて下さい（ア イ ウ エ）	
⑧シンポジウム（23日10:00開始、○をつけて下さい）参加する（ ）、参加しない（ ）	
⑨参加する分科会（○をつけて下さい） 23日13:00開始 子ども（ ）、学習（ ）、教師・学校（ ）、地域（ ） 24日 9:00開始 子ども（ ）、学習（ ）、教師・学校（ ）、地域（ ）	
⑩大交流会（23日18:10開始、アラスカ会館、参加費5,000円は集会受付で支払い） 参加する（ ）、参加しない（ ）	
⑪弁当予約（23日は日曜日のため、会場近辺で営業している飲食店はわずかです。お茶付き弁当600円の予約を受け付けます。集会受付で支払い） 予約する（ ）、予約しない（ ）	
質問・希望・確認・連絡事項があれば	

※集会受付：23日午前 青森市文化会館4F 中会議室、23日午後～4F 小会議室1「子ども分科会」

※有料のオプション、「バスツアー」「めーど in あおもり」「大交流会」「弁当」について

1. 実施前日の正午以降の「参加取り消し」は、恐れ入りますが参加費全額を申し受けます。

2. 「めーど in あおもり」の会場が不安な方はスタッフが案内します。集合場所は、「ゆうぎり」「甚太古」「鐵の響きサフロ」は青森駅改札口、「鮨処すずめ」は青森県教育会館1Fロビー、集合時刻は6時15分。バスツアー東通原発コース参加者は、時間の都合上「ゆうぎり」に限定させていただきます。

○各店の住所・電話番号は以下の通り

ゆうぎり : 青森市新町1-8-23 TEL 017-722-3972

鮨処すずめ : 青森市橋本1-2-11 TEL 017-775-1131

甚太古 : 青森市安方1-6-16 TEL 017-722-7727

鐵の響きサフロ : 青森市安方2-17-2 松ビル1F TEL 017-752-0227

3. 大交流会「アラスカ会館」は各自集合。青森市新町1-11-22 TEL 017-723-2233

キャンセル等緊急連絡先
 事務局 090-2954-2256